



～本と食を繋ぐ～図書館&給食コラボ

星に願いを ～七夕イベント開催中～☆

7月7日は七夕です。夜空を見上げて織姫（こと座のベガ）と彦星（わし座のアルタイル）を探すのも素敵ですね。

奥沢中図書館では、図書委員会企画の七夕イベントが開催されています。ぜひ、短冊に願い事を書いてみませんか。今月は星空にまつわる本を紹介します。

『宙わたる教室』

伊予原新/著 文藝春秋(913)

定時制高校の理科教師となった藤竹は、抱える事情も年齢も様々な個性豊かなメンバーと「科学部」の活動を始めます。彼らは定時制高校への偏見に抗いながらも、不用品などを使った独自の装置を使って教室で火星のクレーターの再現を研究し、学会での発表に挑みます。

『この夏の星を見る』 辻村深月/著 KADOKAWA(913)

コロナ禍でいつもの日常生活が制限される中、茨城、東京、長崎五島列島の中高生が星を見ることで繋がる物語です。「スターキャッチコンテスト」は、自作の天体望遠鏡で制限時間内にどれだけ多くの星を見つけられたか（キャッチできたか）を競います。距離は離れていても同じ星を同時に見ることができるということに気づいたとき、彼らの次に目指すものが見えてきます。



7/8(火)

『5分後に美味しいラスト』

ルーとご飯の配分が

「脳内氏康」と私の勝負になる

*ターメリックライスとナン

7/16(水)

『小説 君の名は』

瀧が三葉をさがす

飛騨の旅の途中で食べた

*高山ラーメン

図書委員会企画メニュー第8弾!

『5分後に美味しいラスト』

エブリスタ・編 河出書房新社

北条氏康のある逸話を知ってからというもの、食事にカレーが出ると、〈脳内氏康〉と“私”はルーとご飯の配分をきっちり均等に食べ終える勝負をしています。ふと目に留まった本場仕込みの一軒のカレー屋で「三種のカレーとナン・ライスセット」を注文してしまったばかりに、私と氏康の勝負は思わぬ方へと…。

図書委員会企画メニュー第9弾!

『小説 君の名は』

新海誠・著 KADOKAWA

飛騨の田舎町で暮らす女子高生の三葉は、自分が東京に住む男子高生になった夢を見ます。一方で、東京の男子高生の立花瀧も、見知らぬ山奥の町で自分が女子高生になっている奇妙な夢を見ていました。繰り返される不思議な夢が突然途切れたため、気になった瀧は、連絡の取れなくなった三葉に会いに行こうと記憶の中の風景を手掛かりに飛騨の旅に出ます。そこで瀧の見たものとは…。



読書のとびら

2025.7

分類のはなし

100~199

1 哲学
心理 宗教
道徳

1 類には心理学や哲学、占い、宗教といった人間が考えることについての本が分類されています。なかには錯視(トリックアート)や魔術の本も。

ちょっと心が疲れたときにもおすすめの棚です。

『J ポップで考える哲学 自分を問い直すための15曲』

戸谷洋志/著 講談社(104)

J ポップの歌詞が私たちの心に響くのはなぜなのか…。SEKAI NO OWARI や ONE OK ROCK、乃木坂 46 などの曲から物事の本質を突き詰めていきます。若者の言葉で考える哲学入門書です。



『「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる』

鴻上尚史/著 岩波書店 (159)

なんとなく「空気」や「雰囲気」にひっぱられて、本当にやりたいことができなかったことはありませんか。日本における「社会」と「世間」の違いを欧米と比較して、分かりやすく説明してくれます。

新着本の紹介

夏休み特別貸出

1人10冊まで

『八秒で跳べ』

坪田侑也/著

文藝春秋(913)

春高バレー予選の数日前からこの物語が始まります。



『核兵器をなくすと世界が決めた日』

川崎哲/監修 高橋真樹・岩崎由美子/文

TOTO/絵 大月書店・(E)

核兵器禁止条約がなぜできたのか、どんな人たちがどんな思いでつくったのかを描かれた絵本です。

『たった3分間のすごい世界』

美しい写真でたどる科学の教養

大崎章弘/監修 えほんの杜(404)

心臓から送り出された血液は3分間でどれくらい移動すると思いますか。秒速約1メートル、3分間で約180メートル移動しているのだそうです。色々な事象が美しい写真とともに丁寧に説明されています。

『ぼくらは回収しない』

真門浩平/著 東京創元社(913)

数十年に一度の日食の日に起きた有名大学の殺人事件…。青春ミステリー5編からなる短編集です。

『ピアノ調律師』

M・B・ゴフスタイン/作・絵

末盛千枝子/訳 現代企画室(933)

シンプルな絵と文章が、素敵なハーモニーを奏でている一冊です。

『思い出をありがとう！』

上野のパンダ リーリーとシンシン

「いつまでも素敵なパン生を！」

神戸万知/文・写真 技術評論社(489)

